2024年度

就実大学大学院

学生募集要項

人 文 科 学 研 究 科

人文科学専攻　修士課程

教 育 学 研 究 科

教育学専攻　修士課程

医 療 薬 学 研 究 科

疾病治療薬学専攻　博士課程（４年制）

目　次

募集人員	p. 1
試験日程	p. 2
概要	p. 3
専任教員の紹介	p.10
出願の流れ	p.15
入学試験要項	p.16
各選抜共通事項	p.25

募集人員

<table>
<tr><th>研究科名</th><th>専攻名</th><th>課程</th><th>研究分野（専門領域）等</th><th colspan="2">募集人員※1</th></tr>
<tr><td>人文科学研究科</td><td>人文科学専攻</td><td>修士課程</td><td>・日本語学及び日本文学に関するもの
・英語学及び英米文学に関するもの
・日本史領域Ａ（活字版古文書・古記録解読）
・日本史領域Ｂ（写真版前近代文書解読）
・東洋史領域Ａ（漢文・現代中国語史料解読）
・東洋史領域Ｂ（英語史料解読）
・西洋史領域（英文文献解釈・専門用語解説）</td><td colspan="2">10名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">教育学研究科</td><td rowspan="2">教育学専攻</td><td rowspan="2">修士課程</td><td>・【幼児教育学コース・初等教育学コース共通】
教育学（教育基礎学）
・【幼児教育学コース・初等教育学コース共通】
教育心理学
・【幼児教育学コース】保育内容
・【初等教育学コース】教科教育法
・【養護教育学コース】養護教育学
・【特別支援教育学コース】特別支援教育学</td><td>（2名）</td><td rowspan="2">8名※2</td></tr>
<tr><td>・【教育臨床心理学コース】心理学・臨床心理学</td><td>（6名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">医療薬学研究科</td><td rowspan="2">疾病治療薬学専攻</td><td rowspan="2">博士課程</td><td>「最適薬物療法学分野」
①臨床医薬品評価学，②薬物療法解析学，
③薬剤疫学，④臨床感染制御学，
⑤分子標的治療薬学，⑥病態画像解析学，
⑦薬物作用解析学，⑧臨床薬物動態学</td><td colspan="2" rowspan="2">4名</td></tr>
<tr><td>「病態解析診断薬物分野」
⑨疾病診断分析薬学，⑩病因究明創薬学，
⑪生体薬物情報解析学，⑫遺伝子診断薬学，
⑬環境予防薬学，⑭遺伝子創薬学，
⑮疾病機構解析学</td></tr>
</table>

※1 募集人員は秋期入試・春期入試の合計
※2 出願及び合否判定は，コースごとに行う。

試験日程

秋期入試

実施研究科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限	
人文科学研究科 教育学研究科 医療薬学研究科	2023年 8月17日(木)～ 8月25日(金) 〈必着〉	2023年9月8日(金)	2023年9月25日(月)	一次	2023年10月13日(金) ※入学金の納入のみ
				二次	2023年12月21日(木) 〈消印有効〉

春期入試

実施研究科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限	
人文科学研究科 教育学研究科	2024年 2月9日(金)～ 2月16日(金) 〈必着〉	2024年2月27日(火)	2024年3月4日(月)	一括	2024年3月11日(月) 〈消印有効〉
医療薬学研究科	2024年 2月22日(木)～ 3月4日(月) 〈必着〉	2024年3月14日(木)	2024年3月18日(月)	一括	2024年3月25日(月) 〈消印必着有効〉

人文科学研究科　人文科学専攻　概要

人材育成の目標

専攻分野における専門的知識・技能の伝授と研究力鍛錬によって修士論文作成を完成させ，当該分野の専門研究に参加できる人材の養成を，教育の核とする。併せて専門性を支える教養や実社会で求められる実践的能力を修得させ，現代社会の諸問題に主体的に対応できる人材を育成することも，主要目標とする。

ディプロマ・ポリシー（修了認定及び学位授与の方針）

所定の単位を修得し修士論文を完成させるなかで，人文科学分野全体を見渡す広い視野と自らの研究課題を見つけ出す鋭敏な問題意識，そして課題に粘り強く取り組んで解明を目指す探求力を備え，かつ下記の諸能力を身に着けたと認められる学生に，修士（人文科学）の学位を授与する。
1.研究に関わる情報を十分に収集し，適切に整理する能力
2.収集・整理した情報を分析して，問題の所在を把握する能力
3.多方面から，主体的かつ柔軟に問題解決を試みる能力
4.自らの問題関心や研究成果を，適切に外部に発信できる能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

人文科学研究科にふさわしい広い視野と鋭敏な問題意識，粘り強い探求力を備えた学生を育成するために，以下の教育課程編成の方針を定める。

1.教育内容
　研究に関わる情報収集・整理の能力，問題の所在を把握する能力を培うための共通履修科目として，A.言語・文化・歴史探究分野とB.表現・実践・歴史活用分野の2分野を置く。Aは修士論文作成のため，問題設定や資料の収集・整理・分析などにわたり，学問的基礎力を高めることを目的とする。Bは幅広い学問領域の知識を獲得するとともに，自己の研究成果を社会的に応用・活用する方法を身につけることを目的とする。
2.教育方法
　多方面から主体的かつ柔軟に問題を解決できる能力を培うため，少人数の講義・演習を主とし，学生の能動性・主体性を引き出す授業を行う。特にA.言語・文化・歴史探究分野は演習形式とし，学生が自ら設定した研究課題に対して適切な指導を行い，修士論文の作成を支援する。また，自らの問題関心や研究成果を適切に外部に発信できる能力を培うため，中間報告や口頭試問などの発表の場を設ける。以上を通じて，学生が自ら設定した研究課題に対して適切な指導を行い，修士論文の作成を支援する。
3.評価
　成績評価は，各科目のシラバスに評価の対象や基準を示し，それに基づいて行う。
　修士論文については，年1回の中間報告を行った上で作成・提出されたものを複数の教員が査読し，口頭試問を経て本研究科の評価基準を満たしたものを合格とする。

アドミッションポリシー（入学者の受入れ方針）

「カリキュラム・ポリシー」に則って十分有効な教育を行い，「ディプロマ・ポリシー」に適う人材を養成するため，入学学生には下記の条項を満たすことを求める。

1.日本語・日本文学・英語・英米文学・歴史学いずれかの専門領域において，自ら研究テーマを設定できる
2.研究を予定しているテーマの資料処理に必要な基礎的言語能力（古文・漢文・英語ほか各国言語読解能力）を備えている
3.研究を予定しているテーマ及び関連領域について，学士課程修了相当以上の十分な知識・技能を有している
4.自らの研究テーマについて，口頭及び文章で明確な説明ができる

学位取得までの流れ

入学試験（学力および研究計画の査定）（前年度9月・2月）

▼

履修指導・研究指導体制の決定（1年次4月）

▼

修了要件①：2年間在学し32単位以上修得

●選択科目（32単位以上選択必修）

言語・文化・歴史探求分野	
演習	特論等

表現・実践・歴史活用分野	
論文の作法	特論等

▼

修了要件②：修士学位論文の審査及び試験に合格（2年次2月）

●研究指導

・修士学位論文題目提出(2年次4月)

・修士学位論文中間発表(2年次7月)

・学位授与申請・修士学位論文の提出(2年次1月)

▼

研究科委員会の審議・学長への報告

▼

学位（修士）の授与（学長）

大学院人文科学研究科への進学のすすめ

大学院人文科学研究科人文科学専攻では，個別指導で興味ある専門領域での研究を深めていきます。

●人文科学の理論と実践力をさらに磨きたい。
●人文科学の研究者を目指したい。
●大学院で実力をつけて教員採用試験にチャレンジしたい。
●専修免許状を取得し，理論と実践に強い教員を目指したい。
●大学院で学びながら学部の資格も取得したい。
●もっと学びたい，もっと自分を高めたい。

・・・・・・・・そのような目的意識と勉学意欲のある人にふさわしい修士課程です。

教育学研究科　教育学専攻　概要

人材育成の目標

現代の教育をめぐる諸問題に高い見識と実践力をもって，教育実践，教育支援あるいは心理支援を担う人材の育成を目標とする。そのため，課題探究意識のもと，理論と実践の統合をはかり，現代の教育現場・心理臨床現場に活用し得る教育・研究能力を涵養する。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れ方針）

教育学研究科は，教育実践，教育支援あるいは心理支援を担う強い使命感と熱意をもつ，次のような人※を求めている。

●教育学系

1.教育実践及び教育支援に関する深い専門的知識や実践的指導力を身につけたいという意欲のある人
2.教育実践及び教育支援に関する研究の成果を学校や地域社会に還元したいという意欲のある人
3.幼児教育，初等教育，特別支援教育，養護教育等に関する教職資格をもち，専修免許状取得を目指す人

●心理学系

4.学部で心理学に関する基礎的知識・技能を修得し，さらに臨床心理に関する深い専門的知識と実践的能力・技能を獲得し，公認心理師・臨床心理士の資格取得を目指す人
5.教員等で教育相談等を実践してきた経歴を持ち，臨床心理士の資格取得を目指す人

※教育学系においては，1～3のうち，1つ以上に当てはまる人
　心理学系においては，4～5のうち，1つ以上に当てはまる人

コース制と各コースで育成する人材像

本専攻の目標は，「教え導く」教育の専門家，「支えケアする」心理臨床の専門家を育成することです。
そのために，学生の関心・進路や取得資格に対応した技能や研究の指導を行う5つのコースを設けています。

教育学系４コース：育成する人材像と取得可能な資格

幼児教育学コース 幼稚園教諭専修免許状取得課程に対応	・高度な保育内容の知識と指導法を修得し実践できる人材 ・保育への情熱と多様化した教育課題への認識を有した指導的人材 ・幼児教育の実践に関する研究者としての資質を有した人材
初等教育学コース 小学校教諭専修免許状取得課程に対応	・高度な教科教育学の知識と技能を修得し実践できる人材 ・小学校教育に関わる高い志と課題解決能力を有した指導的人材 ・初等教育の実践に関する研究者としての資質を有した人材
養護教育学コース 養護教諭専修免許状取得課程に対応	・養護教諭としての高い専門性と，子供の健康問題や現代的な教育課題に対応する思考力，判断力等を有し，適切に連携できる人材 ・養護実践に関する研究者としての資質を有した人材
特別支援教育学コース 特別支援学校教諭専修免許状取得課程に対応	・障害による特別な教育的ニーズのある幼児・児童・生徒に対し，高度な専門性と現場理論を融合した指導を実践できる人材 ・特別支援教育の実践に関する研究者としての資質を有した人材

心理学系１コース：育成する人材像と取得可能な資格

教育臨床心理学コース 公認心理師と臨床心理士両方の受験資格取得課程に対応*	・医療・保健・福祉・教育など多領域で心理臨床に携われる知識や実践力に加え，心理臨床に関する研究的素養を有した人材 ・特に，スクールカウンセリングなどの学校臨床や子供の臨床について，高い専門性を有した人材

*日本臨床心理士資格認定協会第１種指定校　　*公認心理師受験資格の取得には，学部で一定の科目を修めていることが必要です。

授業科目一覧

教育学領域（7科目14単位）

2科目4単位以上選択必修

- 教育人間学特論
- 教育史特論
- 教育課程特論
- 教育行政学・教育経営学特論
- 教育社会学特論
- 比較教育学特論
- 道徳教育学特論

教育心理学領域（4科目8単位）

- 教育心理学特論
  （教育分野に関する理論と支援の展開）
- 発達心理学特論
  （福祉分野に関する理論と支援の展開）
- 教育社会心理学特論

幼児教育学領域（8科目16単位）

幼児教育学コース　6科目12単位以上選択必修

- 健康指導学特論
- 人関係指導学特論
- 言葉指導学特論
- 環境指導学特論
- 表現指導学特論
- 保育内容指導学特論
- 子育て支援特論A
- 子育て支援特論B

初等教育学領域（9科目18単位）

初等教育学コース　6科目12単位以上選択必修

- 国語科指導学特論
- 社会科指導学特論
- 算数科指導学特論
- 理科指導学特論
- 音楽科指導学特論
- 図画工作科指導学特論
- 体育科指導学特論
- 道徳教育指導学特論
- 児童英語指導学特論

養護教育学領域（6科目12単位）

養護教育学コース　6科目12単位必修

- 健康教育学特論
- 学校看護学特論
- 学校保健学特論
- 養護実践学特論
- 健康科学特論
- 生命科学特論

特別支援教育学領域（11科目22単位）

特別支援教育学コース　6科目12単位以上選択必修

- 障害児臨床教育学特論Ⅰ・Ⅱ
- 障害児心理学特論Ⅰ・Ⅱ
- 障害児心理学特論Ⅱ
- 障害児支援学特論
- 応用学習心理学特論
- 障害児就労支援学特論
- 肢体不自由児教育学特論
- 病弱児心理学特論
- 障害児脳機能障害特論
- 特別支援教育コーディネーター特論

教育臨床心理学領域（21科目40単位）

教育臨床心理学コース　12単位以上選択必修

- 臨床心理学特論Ⅰ・Ⅱ※
- 臨床心理面接特論Ⅰ※
  （心理支援に関する理論と実践）
- 臨床心理面接特論Ⅱ※
- 臨床心理査定演習Ⅰ※
  （心理的アセスメントに関する理論と実践）
- 臨床心理査定演習Ⅱ※
- 臨床心理基礎実習Ⅰ・Ⅱ※
- 心理学研究法特論
- 心理統計法特論
- 臨床心理学研究法特論
- 社会心理学特論
- 家族心理学特論
  （家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）
- 精神医学特論
  （保健医療分野に関する理論と支援の展開）
- 認知行動療法特論※
- 遊戯療法特論※
- 学校臨床心理学特論※
- 司法・犯罪心理学特論
  （司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
- 産業・労働心理学特論
  （産業・労働分野に関する理論と支援の展開）
- 心の健康教育特論
  （心の健康教育に関する理論と実践）

※教育臨床心理学コースの
在籍学生のみ履修可能

実践研究

選択科目

- 教職実践研究A・B（幼・小）
- 教職実践研究A・B（養護）
- 心理実践実習Ⅰ※
- 教職実践研究A・B（特別支援）
- 臨床心理実習Ⅰ※
  （心理実践実習Ⅱ）
- 臨床心理実習Ⅱ※
- 臨床心理実習Ⅲ※
  （心理実践実習Ⅲ）

修了研究指導

必修科目

- 修了研究指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

学位取得までの流れ

入学試験（学力および研究計画の査定）（前年度9月・2月）

▼

履修指導・研究指導体制の決定（1年次4月）

▼

修了要件①：2年間在学し 選択必修24単位+修了研究指導必修8単位 計32単位以上修得

●選択科目（24単位以上選択必修）

・教育学領域
・教育心理学領域
・幼児教育学領域
・初等教育学領域
・養護教育学領域
・特別支援教育学領域
・教育臨床心理学領域
・実践研究

●必修科目（8単位）

・修了研究指導

▼

修了要件②：修士学位論文の審査及び試験に合格（2年次2月）

●研究指導

・研究発表(1年次7～8月, 1～2月)

・修士学位論文題目提出(2年次4月)

・修士学位論文中間発表(2年次8月)

・学位授与申請・修士学位論文の提出(2年次12～1月)

・修士論文審査会(2年次1～2月)

▼

研究科委員会の審議・学長への報告

▼

学位（修士）の授与（学長）（2年次3月）

医療薬学研究科　疾病治療薬学専攻　概要

研究科の人材の育成及びその他教育研究上の目的

医療人としての高い倫理観を持ち，科学の発展及び人々の健康と福祉に貢献するための高度な専門性と優れた研究能力を有する指導的人材の育成を目的とする。

アドミッションポリシー（入学者の受入れ方針）

医療薬学研究科では，基礎・応用・臨床薬学に関する知識・技能・態度に加え，さらに医療人としての適正な倫理性，患者さんの気持ちに寄り添う優しさを持ち，また医療薬学研究に対する強い熱意と，柔軟で知的好奇心に満ちた思考を備えた学生を求める。薬学部出身者のみならず，広く科学を学んだ人や医療施設等で研鑽を積んできた社会人も対象に，次の5つの志を持つ学生を幅広く受け入れる。

1.科学的根拠を持って医療現場の諸問題や社会のニーズに応えたいと望んでいる人
2.チーム医療の中で，最適・最新な薬物治療に貢献することを望んでいる人
3.難治疾患の発症機構の解明と新薬の開発に興味と関心を持っている人
4.医療現場に直結した創薬や育薬に興味と関心を持っている人
5.患者さんの心理的苦痛に配慮して，心・身の両面から患者さんを支援することを望んでいる人

学位授与までの流れの概略

入学試験（学力及び研究計画の査定）　前年度 9月･3月期

↓

履修指導・研究指導体制の決定・研究計画書作成　1年次4月

↓

1年次4月

選択科目

- 最適薬物療法学分野
  必修1科目2単位
  選択8科目8単位
  開設
- 病態解析診断薬学分野
  必修1科目2単位
  選択7科目7単位
  開設

総合共通科目

必修1科目2単位
選択7科目7単位
開設

研究課題

必修1科目16単位

↓

4年間在学し，必修20単位，選択10単位以上，合計30単位以上修得
（修業年限短縮制度による課程修了の場合は，3年次までに課題研究16単位を修得）

↓

学位授与申請・学位論文の提出　修了予定 年次 1月中旬

↓

修了研究（博士論文）の審査　修了予定 年次 2月頃

↓

研究科委員会の審議

↓

学位　博士（医療薬学）の授与　修了予定 年次 3月

専任教員紹介

人文科学研究科

専任教員一覧

分　野	教員名	学　位	専　門
日本語学	岩田　美穂	博士（文学）	日本語学
	鯨井　綾希	博士（文学）	日本語学
古典文学	瓦井　裕子	博士（文学）	古典文学
	川崎　剛志	博士（文学）	中世文学
	竹内　洪介	博士（文学）	日本近世文学
近代文学	松本　潤一郎	修士（文学）	フランス文学
	小林　敦子	博士（文学）	表現創造・日本文学
	坂　堅太	博士（文学）	近現代文学
表　現関連領域	岡本　悦子	修士（文学）	舞踊教育学
	中西　裕	修士（文学）	教育工学・人文社会情報学
英 語 学	小田　希望	博士（文学）	英語学
	西谷　工平	博士（文学）	英語学
イギリス文　学	渡辺　浩	修士（文学）	イギリス文学
	雨森　未来	博士（文学）	イギリス文学
	原田　昂	博士（学術）	イギリス文学

分　野	教員名	学　位	専　門
アメリカ文　学	和栗　了	博士（文学）	アメリカ文学
アメリカ文　化	ローレンス・ダンテ	修士（教育学）	バイリンガル教育
日 本 史	苅米　一志	博士（文学）	中世宗教社会史
	浅利　尚民	博士（文学）	日本文化史・美術史
	鈴木　琢郎	博士（文学）	日本古代史・歴史考古学
	三田　智子	博士（文学）	日本近世史
	中山　穂孝	博士（文学）	人文地理学
東 洋 史	井上　あえか	修士（国際学）	南アジア現代史
	渡邉　将智	博士（文学）	中国古代史
西 洋 史	若見　理江	博士（文学）	哲学・宗教学
	小林　亜沙美	博士（Dr.phil.）	西洋史（中世）
	松﨑　博子	博士（図書館情報学）	図書館文化史
	山本　航平	博士（文化史学）	アメリカ史（現代）

人文科学研究科教員の研究領域主要テーマ等詳細についてはこちらからご覧ください。
https://www.shujitsu.ac.jp/daigakuin/jinbun/jinbun/

教育学研究科

・教育学系

※幼児教育学コース・初等教育学コースの教員は、両方のコースを指導できる教員もいます。ご不明な点はお問い合わせください。

専任教員一覧

分　野	教員名	学位･資格等	専　門
幼児教育学コース※	原　奈津子	博士（心理学）	社会心理学
	桑原　和美	博士（文学）	舞踊教育学
	村田　恵子	修士（教育学・社会福祉学）	教育史・教育者養成教育
	小林　佐知子	修士（教育学）	音楽教育学・幼小接続
	蘆田　智絵	博士（教育学）	幼児教育支援論
養護教育学コース	森　宏樹	博士（理学）	微生物学・分子生物学
	森口　清美	博士（看護）	学校看護学
	森村　和浩	博士（スポーツ健康科学）	応用健康科学
	加納　亜紀	博士（学校教育学）	学校保健

分　野	教員名	学位･資格等	専　門
初等教育学コース※	丹生　裕一	博士（教育学）	国語教育・比較教育
	門原　眞佐子	修士（学校教育学）/公認心理師・臨床心理士	学校教育・臨床心理学
	藤田　知里	博士（学校教育学）	美術教育学
	飯田　智行	博士（健康科学）	スポーツ科学･体育科教育学
	福井　広和	修士（学校教育学）	理科教育
	楠　博文	修士（学校教育学）	算数教育
	渡邊　言美	修士（教育学）	日本教育史
	長田　健一	修士（教育学）	カリキュラム論・社会科教育学
	内田　直義	博士（教育学）	比較教育学
特別支援教育学コース	岡田　信吾	博士（学校教育学）	特別支援教育
	津島　靖子	博士（学校教育学）	特別支援教育
	山本　多佳実	修士（学校教育学）	特別支援教育･応用行動分析学

兼任教員一覧

分　野	教員名	学位･資格等	専　門
幼児教育学コース	吉田　満穂	博士（学校教育学）	人間関係指導学特論
	宮川　洋子	修士（教育学）	保育内容指導学特論

分　野	教員名	学位･資格等	専　門
特別支援教育学コース	石山　貴章	博士（社会福祉学）	発達障がい児就労支援学特論
	丹野　傑史	博士（障害科学）	肢体不自由児教育学特論
	下山　真衣	博士（障害科学）	病弱児心理学特論

・心理学系
専任教員一覧

分　　野	教　員　名	学位・資格等	専　　門
教育臨床心理学コース	鈴木　国威	博士（理学）/公認心理師	心理学
	石原　みちる	博士（学校教育学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学
	桑原　晴子	博士（学校教育学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学
	永田　忍	博士（医学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学
	井芹　聖文	博士（教育学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学
	堀田　裕司	博士（心理学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学，産業・組織心理学
	林　秀樹	博士（臨床心理学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学
	石井　佳葉	博士（教育学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学
	山西　健斗	修士（教育学）/公認心理師・臨床心理士	臨床心理学

兼任教員一覧

分　　野	教　員　名	学位・資格等	専　　門
教育臨床心理学コース	村上　雅彦	修士（教育学）	家族心理学特論
	髙田　広之進	学士（医学）	精神医学特論
	植田　満	修士（心理学）	司法犯罪心理学特論

教育学研究科教員の研究領域主要テーマ等詳細についてはこちらからご覧ください。
https://www.shujitsu.ac.jp/daigakuin/kyoiku/kyoiku/

教育研究概要と担当教員（専攻科目）

「最適薬物療法学分野」

- 臨床医薬品評価学（教授　末丸克矢，教授　北村佳久，講師　出石恭久）：
  画期的新薬の評価方法と既存薬の育薬に関する教育研究
- 薬物療法解析学（教授　島田憲一，准教授　加地弘明）：
  各種疾患に対する薬物処方の適正化と医薬品の有効性や安全性を高めるための育薬に関する教育研究
- 薬剤疫学（教授　名和秀起，准教授　毎熊隆誉，准教授　田坂祐一）：
  薬剤疫学，ファーマコビジランス（薬剤監視），リスクマネージメントに関する教育研究
- 臨床感染制御学（准教授　山田陽一）：
  感染症治療法の適正化と多剤耐性菌による医療関連感染の制御に関する教育研究
- 分子標的治療薬学（教授　森　秀治，准教授　豊村隆男，准教授　渡邊政博）：
  分子標的薬物療法を指向した治療薬の解析に関する教育研究
- 病態画像解析学（教授　洲﨑悦子，教授　平岡　修）：
  生体機能や病態及び薬物作用分子イメージング解析に関する教育研究
- 薬物作用解析学（教授　見尾光庸，講師　原　愛）：
  医薬品の作用機序を解析し，安全で有効な薬物治療の薬理学的根拠を追究するための教育研究
- 臨床薬物動態学（教授　清水美貴子）：
  臨床薬物動態学に関する教育研究（臨床での薬物動態に影響する因子について）

「病態解析診断薬学分野」

- 疾病診断分析薬学（教授　片岡洋行，准教授　齋藤啓太）：
  疾病診断分析法及び薬物・毒物の分析，評価法の開発に関する教育研究
- 病因究明創薬学（教授　二宮清文，教授　山川直樹，講師　山本浩司）：
  疾病発症の原因の解析及び予防と治療の探索に関する教育研究
- 生体薬物情報解析学（教授　増田和文，助教　加藤久登）：
  コンピュータを用いた生体ー薬物相互作用の情報解析に関する教育研究
- 遺伝子診断薬学（講師　山﨑勤）：
  疾患遺伝子探索による診断及び発症予測と治療薬の開発に関する教育研究
- 環境予防薬学（教授　渡辺雅彦，講師　吉川弥里）：
  疾病発症の環境要因の解析と衛生予防対策に関する教育研究
- 遺伝子創薬学（教授　工藤季之）：
  遺伝子解析技術に基づく生体機能解析とゲノム創薬に関する教育研究
- 疾病機構解析学（教授　守谷智恵，講師　川上賀代子）：
  生化学的機構の解析に基づく疾病発症機構の解明に関する教育研究

教育研究概要と担当教員（博士課程）

	授業科目		担当教員
必修科目	医療薬学特別講義		北村　佳久，片岡　洋行，見尾　光庸，洲﨑　悦子，増田　和文 平岡　修，末丸　克矢，渡辺　雅彦，森　秀治，清水　美貴子 工藤　季之，守谷　智恵，名和　秀起，島田　憲一，二宮　清文 山川　直樹，豊村　隆男，加地　弘明，毎熊　隆誉，山田　陽一 齋藤　啓太，渡邊　政博，田坂　祐一，山﨑　勤，吉川　弥里， 川上　賀代子，原　愛，出石　恭久，山本　浩司，加藤　久登
	最適薬物療法学演習		北村　佳久，見尾　光庸，洲﨑　悦子，平岡　修，末丸　克矢 森　秀治，清水　美貴子，名和　秀起，島田　憲一，豊村　隆男 加地　弘明，毎熊　隆誉，山田　陽一，渡邊　政博，田坂　祐一 原　愛，出石　恭久
	病態解析診断薬学演習		片岡　洋行，増田　和文，渡辺　雅彦，工藤　季之，守谷　智恵 二宮　清文，山川　直樹，齋藤　啓太，山﨑　勤，吉川　弥里 川上　賀代子，山本　浩司，加藤　久登
	課題研究		北村　佳久，片岡　洋行，見尾　光庸，洲﨑　悦子，増田　和文 平岡　修，末丸　克矢，渡辺　雅彦，森　秀治，清水　美貴子 工藤　季之，守谷　智恵，名和　秀起，島田　憲一，二宮　清文 山川　直樹，豊村　隆男，加地　弘明，毎熊　隆誉，山田　陽一 齋藤　啓太，渡邊　政博，田坂　祐一，山﨑　勤，吉川　弥里 川上　賀代子，原　愛，出石　恭久，山本　浩司，加藤　久登
選択科目	最適薬物療法学分野	臨床医薬品評価学特論	北村　佳久，末丸　克矢，出石　恭久
		薬物療法解析学特論	島田　憲一，加地　弘明
		薬剤疫学特論	名和　秀起，毎熊　隆誉，田坂　祐一
		臨床感染制御学特論	山田　陽一
		分子標的治療薬学特論	森　秀治，豊村　隆男，渡邊　政博
		病態画像解析学特論	洲﨑　悦子，平岡　修
		薬物作用解析学特論	見尾　光庸，原　愛
		臨床薬物動態学特論	清水　美貴子
	病態解析診断薬学分野	疾病診断分析薬学特論	片岡　洋行，齋藤　啓太
		病因究明創薬学特論	二宮　清文，山川　直樹，山本　浩司
		生体薬物情報解析学特論	増田　和文，加藤　久登
		遺伝子診断薬学特論	山﨑　勤
		環境予防薬学特論	渡辺　雅彦，吉川　弥里
		遺伝子創薬学特論	工藤　季之
		疾病機構解析学特論	守谷　智恵，川上　賀代子
	その他の選択科目	医療生命倫理学特論	北村　佳久，出石　恭久
		臨床心理学特論	北村　佳久，出石　恭久
		医療制度・医療経済学特論	名和　秀起，田坂　祐一
		チーム医療薬学特論	末丸　克矢
		未病医薬学特論	島田　憲一，加地　弘明
		創薬・育薬学特論	末丸　克矢
		医療情報学特論	島田　憲一

医療薬学研究科教員の研究領域主要テーマ等詳細についてはこちらからご覧ください。
https://www.shujitsu.ac.jp/daigakuin/iryo/sippei/

出願の流れ

事前相談

（人文科学研究科・医療薬学研究科は必ず必要です）

●詳細については26ページをご覧ください。
●事前相談を希望する場合は，入試課までご連絡ください。

就実大学　入試課
TEL：086-271-8118
E-mail：nyushi@shujitsu.ac.jp

▼

入学検定料のお支払い・出願書類の提出

●入学検定料は，出願書類を持参される場合は現金でご準備ください。郵送される場合は，郵便為替（受取人指定欄は空白）を同封してください。
●出願書類の提出締切は必着です。
●入学検定料は次のとおりです。

就実大学大学院
30,000円

※社会人特待生は入学検定料免除

▼

受験票の到着

●受験票は出願期間最終日の２日後に発送します。
●試験日の３日前になっても届いていない場合はご連絡ください。
●受験票と一緒に当日の集合場所についてもお知らせします。

▼

試験日当日（本学での受験に限る）

A. 一般選抜　対象研究科：人文科学研究科，教育学研究科，医療薬学研究科

出　願　資　格

一般選抜（人文科学研究科・教育学研究科）

次の各項のいずれかに該当する者とする。
①大学を卒業した者又は2024年３月卒業見込みの者
②学校教育法第104条第４項の規定により，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は2024年３月までに学位を授与される見込みの者
③外国において，学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年３月までに修了見込みの者
④文部科学大臣の指定した者
⑤大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で，2024年４月１日に22歳に達している者

一般選抜（医療薬学研究科）

本研究科に出願できる者は，①に該当し，かつ②～④のいずれかに該当する者とする
①出願までに志望する分野の担当教員と事前相談を行った者
②大学の薬学部（標準年限を６年とする課程）を卒業した者又は2024年３月卒業見込みの者
③大学の医学部，歯学部，獣医学部（標準年限を６年とする課程）を卒業した者又は2024年３月卒業見込みの者
④本研究科において，個別の入学資格審査により，大学の薬学部（標準年限を６年とする課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもので2024年４月１日までに24歳に達する者
▶個別の入学資格審査について
出願資格④による志願者は，事前に「入学資格審査」を行うため下記書類を期日までに本学入試課へ提出すること。

提出書類	様　式
入学資格審査申請書	本学指定の巻末の用紙
履歴書	A4判（市販のもので良い）
最終出身大学（大学院）の卒業・卒業見込（修了・修了見込）証明書	出身学校の指定の様式
職歴証明書　※1	2年以上の職歴を証明するもの （書式は任意）
就業経験の要旨　※2	A4判，2000字以内 （書式は任意）
業績目録（学会発表，学術論文，実務実績等の一覧）	A4判（書式は任意）

入試区分	提出締切	結果通知日
秋期入試	2023年７月７日	2023年８月４日までに通知
春期入試	2024年１月24日	2024年２月13日までに通知

※１　修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与されたものは不要
※２　就業経験がある場合のみ提出

出　願　書　類

25ページ参照

入 学 検 定 料

一般選抜
30,000円 （医療薬学研究科社会人特待生は入学検定料免除）

郵便為替の場合は出願書類に同封可
現金の場合は本学会計課で直接支払い

試験スケジュール

一般選抜（人文科学研究科・教育学研究科）		
9：10～10：40	外国語科目（英語）※1	
11：00～12：40	専門領域に関する試験※2	（詳細は１ページ参照）
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

※１　英和辞典使用可（教育学研究科は本学が指定するものを貸与する）
※２　人文科学研究科日本史領域Ａ・日本史領域Ｂは漢和辞典使用可，東洋史領域Ａは漢和辞典・中日辞典使用可，東洋史領域Ｂ・西洋史領域は英和辞典使用可（どの辞典についても電子辞書は使用不可）

一般選抜（医療薬学研究科）		
9：10～10：40	外国語科目（英語）※3	
11：00～12：00	専門領域に関する試験	（詳細は１ページ参照）
13：00～	口述試験	

※３　英語の試験には辞書の持ち込みを許可する（冊子体のみ可，電子辞書は不可）。
持込可能な辞書：英和辞典（リーダーズ，ジーニアス等），和英辞典，英英辞典
持込不可の辞書：医歯薬学に関する辞典，英和辞典（ステッドマン医学大辞典，南山堂医学英和大辞典，ハイネマン歯科英和辞典等）

B. 社会人特別選抜　対象研究科：人文科学研究科、教育学研究科

出　願　資　格

社会人特別選抜
次の各項のいずれかに該当し，かつ，出願時に一定の職業に就いている者又は1年以上の期間企業等に勤務した経験のある者とする。 ①大学を卒業した者 ②学校教育法第104条第4項の規定により，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者 ③外国において，学校教育における16年の課程を修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

出　願　書　類

25ページ参照

入 学 検 定 料

社会人特別選抜
30,000円

郵便為替の場合は出願書類に同封可
現金の場合は本学会計課で直接支払い

試験スケジュール

社会人特別選抜（人文科学研究科）		
11：00～12：40	専門領域に関する試験※1	（詳細は１ページ参照）
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

※１　人文科学研究科日本史領域Ａ・日本史領域Ｂは漢和辞典使用可，東洋史領域Ａは漢和辞典・中日辞典使用可，東洋史領域Ｂ・西洋史領域は英和辞典使用可（どの辞典についても電子辞書は使用不可）

社会人特別選抜（教育学研究科）		
9：10～10：40	外国語科目（英語）※2	
11：00～12：40	専門領域に関する試験	（詳細は１ページ参照）
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

※２　英和辞典使用可（教育学研究科は本学が指定するものを貸与する）

C. 社会人（教員）特別選抜（昼夜開講制）　対象研究科：人文科学研究科

出　願　資　格

社会人（教員）特別選抜（昼夜開講制）
次の各項のいずれかに該当し，かつ，出願時に小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，高等専門学校，特別支援学校，幼稚園等及び大学，短期大学，大学校などの公的教育機関において教諭又は講師として勤務している者とする。 ①大学を卒業した者 ②学校教育法第104条第4項の規定により，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者 ③外国において，学校教育における16年の課程を修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

出　願　書　類

25ページ参照

入 学 検 定 料

社会人（教員）特別選抜
30,000円 （社会人特待生は入学検定料免除）

郵便為替の場合は出願書類に同封可
現金の場合は本学会計課で直接支払い

試験スケジュール

社会人（教員）特別選抜		
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

そ　の　他

社会人（教員）特別選抜で入学した者については，昼・夜間において受講することができる。開設科目等の詳細については，本学教務課に問い合わせること。

就実大学・就実短期大学教務課
■TEL：086-271-8120　■E-mail：kyoumu@shujitsu.ac.jp

D. 社会人特待生選抜　対象研究科：人文科学研究科，教育学研究科

出　願　資　格

社会人特待生選抜
次の各項のいずれかに該当し，かつ，2024年４月１日現在の満年齢が40歳以上の者とする。 ①大学を卒業した者 ②学校教育法第104条第４項の規定により，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は2024年３月までに学位を授与される見込みの者 ③外国において，学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年３月までに修了見込みの者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

出　願　書　類

25ページ参照

入 学 検 定 料

免除

試験スケジュール

社会人特待生選抜		
9：10～10：40	外国語科目（英語）※1	
11：00～12：40	専門領域に関する試験※2	（詳細は１ページ参照）
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

※１　英和辞典使用可（教育学研究科は本学が指定するものを貸与する）
※２　人文科学研究科日本史領域Ａ・日本史領域Ｂは漢和辞典使用可，東洋史領域Ａは漢和辞典・中日辞典使用可，東洋史領域Ｂ・西洋史領域は英和辞典使用可（どの辞典についても電子辞書は使用不可）

E. 外国人留学生特別選抜　対象研究科：人文科学研究科，教育学研究科

出　願　資　格

外国人留学生特別選抜（人文科学研究科）

次のいずれにも該当する者で，かつ⑤～⑦のいずれかに該当する者とする。
①日本国籍を有しない者
②入学後の学習，研究に支障がない程度の日本語能力を有する者
③出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者
④在学中の身元保証人（責任の範囲については外国人留学生保証書に記載）のある者
⑤外国において，学校教育における16年の課程を修了した者又はこれと同等以上の資格を有する者
⑥教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものを受けた外国の大学等（修業年限３年以上）により学士の学位に相当する学位を授与された者で，2024年4月1日で満22歳に達する者
⑦日本において外国人留学生として日本の大学を卒業した者又はこれと同等以上の資格を有する者

外国人留学生特別選抜（教育学研究科）

次の①～④いずれにも該当する者で，かつ⑤～⑦のいずれかに該当する者とする。
①日本国籍を有しない者
②日本語能力試験（JLPT）においてN1認定を受けている者，またはこれと同等以上の日本語能力を有する者
※詳細については，入試課へ問い合わせること
③出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者
④在学中の身元保証人（責任の範囲については外国人留学生保証書に記載）のある者
⑤外国において，学校教育における16年の課程を修了した者又はこれと同等以上の資格を有する者
⑥教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府または関係機関の認証を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものを受けた外国の大学等（修業年限３年以上）により学士の学位に相当する学位を授与された者で，2024年4月1日で満22歳に達する者
⑦日本において外国人留学生として日本の大学を卒業した者又はこれと同等以上の資格を有する者

出　願　書　類

25ページ参照

入 学 検 定 料

外国人留学生特別選抜
30,000円

郵便為替の場合は出願書類に同封可
現金の場合は本学会計課で直接支払い

試験スケジュール

外国人留学生特別選抜（人文科学研究科）		
11：00〜12：40	専門領域に関する試験※1	（詳細は１ページ参照）
13：30〜	口述試験	主として研究計画について行う

※１　人文科学研究科日本史領域Ａ・日本史領域Ｂは漢和辞典使用可，東洋史領域Ａは漢和辞典・中日辞典使用可，東洋史領域Ｂ・西洋史領域は英和辞典使用可（どの辞典についても電子辞書は使用不可）

外国人留学生特別選抜（教育学研究科）		
9：10〜10：40	外国語科目（英語）※2	
11：00〜12：40	専門領域に関する試験	（詳細は１ページ参照）
13：30〜	口述試験	主として研究計画について行う

※２　英和辞典使用可（教育学研究科は本学が指定するものを貸与する）

F．学内推薦　対象研究科：人文科学研究科，教育学研究科

出　願　資　格

学内推薦（人文科学研究科）

次のいずれにも該当する者とする。
①本学人文科学部（旧：文学部）を卒業した者又は2024年３月卒業見込みの者
②本学大学院の研究指導教員が推薦した者

学内推薦（教育学研究科（教育臨床心理学コースを除く））

次のいずれにも該当する者とする。
①本学教育学部ないし人文科学部初等教育学科を卒業した者又は2024年３月卒業見込みの者
②学業成績が特に優秀で，本学大学院の研究指導教員が推薦した者

推薦されるための条件（教育学研究科　教育臨床心理学コース）
次のいずれも満たすこととする。
①本学３年前期・後期のGPAが，いずれも3.5以上であること。
②心理系課外活動（ボランティア（子どもホットライン，スクールボランティア等），心理学系のアルバイト活動等）に熱心に取り組んでいること。参考資料として，その心理系課外活動の体験で学んだこと，それを将来にどのように生かしていくかという点について，レポート（2400字相当）を書くこと。

学内推薦（教育学研究科　教育臨床心理学コース）

次のいずれにも該当する者とする。
①本学教育学部教育心理学科に2019年度以降入学し，同学科を卒業した者又は2024年３月卒業見込みの者
②学業成績が特に優秀で，本学大学院の研究指導教員が推薦した者

出　願　書　類

25ページ参照

入 学 検 定 料

学内推薦
30,000円

郵便為替の場合は出願書類に同封可
現金の場合は本学会計課で直接支払い

試験スケジュール

学内推薦（人文科学研究科、教育学研究科（教育臨床心理学コースを除く））		
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

学内推薦（教育学研究科　教育臨床心理学コース）		
9：10～10：40	外国語科目（英語）※1	
11：00～12：40	専門領域に関する試験（心理学・臨床心理学）	
13：30～	口述試験	主として研究計画について行う

※1　英和辞典使用可（教育学研究科は本学が指定するものを貸与する）

各選抜共通事項

各選抜提出書類一覧

以下の書類を出願期間内（必着）に本学に提出すること。

●：全研究科必須　人：人文科学研究科のみ　教：教育学研究科のみ　心：教育臨床心理学コースのみ　医：医療薬学研究科のみ

提出書類	A 一般選抜	B 社会人 特別 選抜	C 社会人 （教員） 特別選抜	D 社会人 特待生 選抜	E 外国人 留学生 特別選抜	F 学内 推薦
人文科学研究科・教育学研究科・医療薬学研究科　共通						
入学志願票（写真貼付）※1	●	●	●	●	●	●
受験票※1	●	●	●	●	●	●
入学検定料	●	●	●	●	●	●
卒業（見込）（医：修了・修了見込）証明書※2	●	●	●	●	●	●
成績証明書※2	●	●	●	●	●	●
研究実績・実務経験・入学後の研究抱負書※1※3	医					
受験承諾書※4	医					
受験票返送用封筒（長形 3 号） ※郵便番号，住所，名前を記入して速達料金分の切手を貼り付けること	●	●	●	●	●	●
志望動機，目的及び入学後の研究計画を記入した研究計画書 （2000 字程度/様式任意）	教	教	教	教	教	教
卒業論文の写し又はその概要 （2000 字程度）※卒業論文を書いたもののみ提出	教					教
履修計画書			●			
所属長の承諾書			人			
在職証明書又は職歴を証明する書類の写し		教				
在留カードの写し（表裏両面）					●	
身元保証人の保証書※1					●	
外国人留学生履歴書※1					●	
推薦書※1						●
レポート(2400 字程度）※5						心
入学資格認定書※6	医					
人文科学研究科のみ						
秋期　大学院で研究を志望する分野と同一，もしくは関連する分野を大学・学部において専攻した者（学部既卒者）　卒業論文の写し 1 部 志望動機，目的及び入学後の研究計画を記入した研究計画書 1 部（2000 字程度）	人	人	人	人	人※7	
秋期　2024 年 3 月卒業見込みの者，もしくは卒業論文を課さない大学・学部の出身者，または大学院で研究を志望する分野とは異なる分野を大学・学部において専攻した者　志望動機，目的及び入学後の研究計画を記入した研究計画書 1 部（4000 字程度）	人	人	人	人	人	人

春期	大学院で研究を志望する分野と同一，もしくは関連する分野を大学・学部において専攻した者（学部既卒者，2024 年 3 月卒業見込みの者	卒業論文の写し 1 部	人	人	人	人	人※7	
		志望動機，目的及び入学後の研究計画を記入した研究計画書 1 部（2000 字程度）						
	卒業論文を課さない大学・学部の出身者、または大学院で研究を志望する分野とは異なる分野を大学・学部において専攻した者	志望動機，目的及び入学後の研究計画を記入した研究計画書 1 部（4000 字程度）	人	人	人	人	人	人

※1　巻末にある本学指定の様式を使用すること。

※2　外国人留学生は、外国における 16 年の課程の最終学校（その国において日本の大学（４年生）に対応する学校も含む）のものを提出すること。

※3　研究実績・実務経験・入学後の研究抱負書（本学指定の巻末の用紙，2000 字程度）は医療薬学研究科のみ

※4　出願時に職業を有していない場合は提出不要

※5　詳細については、23 ページを確認すること。（教育学研究科教育臨床心理学コースのみ）

※6　本学個別の入学資格審査で出願する者以外は不要（医療薬学研究科のみ）

※7　外国人留学生は，卒業論文が日本語以外の場合は，受験者自身が作成した日本語要旨（2000 字以内。書式自由）を提出すること。また出身大学の学部長等が作成した「卒業論文の内容証明書」も提出すること。

出願上の注意

1．**人文科学研究科・医療薬学研究科については必ず**事前相談を行う必要がある（教育学研究科の事前面談については希望制）。事前相談申込方法は次のとおり。

《事前相談申込方法》

❶入試課宛にE-mailまたは電話で下記内容とともに連絡すること。

【件名】

「大学院受験事前相談について」

【連絡事項】

▼人文科学研究科・医療薬学研究科

①氏名　②現在の所属　③電話番号　④研究テーマ/研究分野（専門領域）　⑤相談を希望する教員名
⑥メールアドレス　⑦複数の希望日時と相談方法（対面/オンライン）

▼教育学研究科

＜回答必須＞
①氏名　②相談希望理由，聞きたいこと　③希望のコース　④研究指導希望など相談希望の教員名
⑤取得希望資格（専修免許の場合，現在保有する教員資格公認心理師の場合，学部科目の取得状況）
※③～⑤は未定の場合，未定と回答してください。
⑥複数の希望日時と相談方法（対面/オンライン）
＜任意＞
⑦現所属　⑧居住地域　⑨その他

【お問い合わせ】

就実大学・就実短期大学 入試課
TEL　086-271-8118　　E-mail　nyushi@shujitsu.ac.jp

❷入試課で専任教員と日程を調整し，連絡する。

2．提出書類の不足，記載事項に不備がある場合には，出願書類を受理できないので，出願の際に十分確認すること。
3．出願書類に虚偽の記載事項や記入漏れがある場合，**合格取り消し**となることがある。
4．**出願後の志望専攻・受験科目の変更は一切認めない。また，一度受理した書類の返還請求にも応じない。**
5．郵送の場合は必ず簡易書留速達とし，「大学院入学願書在中」と朱書きすること。
本学入試課へ直接持参してもよい。受付時間は9：00～17：00とする。（土・日・祝祭日を除く）
6．出願書類受付後は，出願書類記載事項の変更は一切認めない。ただし，氏名，住所，電話番号に変更が生じた場合には，速やかに本学入試課まで連絡すること。
7．出願した書類は，原則として返還しない。ただし，出願書類を提出しなかった場合や出願が受理されなかった場合，また，誤って二重に納めた場合等の入学検定料は返金する。
8．心身等に障がいを有する等，受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は，出願開始前までに，本学入試課に問い合わせること。
9．**大学院において，学部の科目を履修する予定である場合は，必ず事前相談の際に申し出ること。また科目履修の申込締切日を確認すること。**

受験に関する注意

1．試験に関する諸注意等を行うので，試験開始20分前までに試験室の指定された席に着くこと。
2．受験者の試験室への入室は，試験開始後20分まで認める。ただし，試験時間は当該試験終了時刻までとする。なお，公共交通機関の遅れ，その他やむを得ない事情で遅刻した者は，本学入試課に申し出て指示を受けること。
3．受験票を持参すること。なお，受験票を忘れた場合は，試験開始前に本学入試課にその旨を申し出ること。
4．受験票は，入学手続きの際に必要となるので，試験終了後も保管しておくこと。
5．受験時の机上には，受験票，筆記用具，時計（時計機能だけのもの）以外のものは置かないこと。持ち込み可の辞書は除く。
6．試験室によっては時計のないところがある。各自で用意すること。ただし，携帯電話などは時計として使用することはできない。
7．試験室内においては，携帯電話等の電源およびアラームは必ず切っておくこと。
8．試験室内において，監督者の指示に従わない場合は，不正行為とみなし退出を命じることがある。
9．昼食が必要な場合は各自で用意すること。

選考方法

選考については，筆記試験，口述試験，研究計画書等を総合して判定する。

合格発表

＜秋期＞2023年９月25日（月）
＜春期／人文科学研究科・教育学研究科＞2024年３月４日（月）
＜春期／医療薬学研究科＞2024年３月18日（月）
合否にかかわらず本人宛に郵送する。発表日に発送するため，受け取りには１～２日（郵便事情によっては３～４日）を要する。

入学手続

合格者は，入学手続期間内に入学時における納付金を銀行に振り込み（または本学会計課にて支払い），入学手続書類を提出すること。期限内に手続をしない場合は，本学に入学の意志がないものと判断し，入学許可を取り消す。

入試区分	研究科	入学手続区分	入学手続締切	備考
秋期入試	人文科学研究科・教育学研究科・医療薬学研究科	一次手続	2023年10月13日（金）	入学金の納入のみ
		二次手続	2024年１月10日（水）〈消印有効〉	学費等納付金，手続書類の送付
春期入試	人文科学研究科・教育学研究科	一括手続	2024年３月11日（月）〈消印有効〉	入学金・学費等納付金，手続書類の送付
	医療薬学研究科		2024年３月25日（月）〈消印必着有効〉	

※提出書類については，合格通知書とともに送付した書類を読み，遺漏無く提出すること。

2024年度学費一覧

▼人文科学研究科・教育学研究科

納期	入学金	授業料	教育充実費	委託徴収金			金額合計
				後援会入会金	後援会費	学会費	
入学手続時	135,000円	215,000円	50,000円	2,000円	15,000円	1,000円	418,000円
10月	ー	215,000円	50,000円	ー	15,000円	ー	280,000円
合計	135,000円	430,000円	100,000円	2,000円	30,000円	1,000円	698,000円

▼医療薬学研究科

納期	入学金	授業料	教育充実費	委託徴収金		金額合計
				後援会入会金	後援会費	
入学手続時	135,000円	215,000円	50,000円	2,000円	15,000円	417,000円
10月	ー	215,000円	50,000円	ー	15,000円	280,000円
合計	135,000円	430,000円	100,000円	2,000円	30,000円	697,000円

※入学後に学会費（1,000円）を徴収する。
※本学出身者及び連携協定を締結した医療施設等からの入学者は入学金を免除する。
大学院医療薬学研究科の連携協定先一覧（2022年7月時点）
・一般財団法人　津山慈風会　津山中央病院
・国立大学法人　岡山大学病院
・独立行政法人　国立病院機構　岩国医療センター
・独立行政法人　国立病院機構　岡山医療センター
・独立行政法人　医薬品医療機器総合機構
・日本赤十字社　岡山赤十字病院
・一般財団法人　倉敷成人病センター

【共通事項】
本学出身者は，後援会入会金を免除する。
・後援会費は，教育研究環境整備の共通的経費の他，大学院生研究活動等の助成として使用する
・外国人留学生は，学費等について減免制度がある
・社会人特待生は，入学金+授業料の一部について減免になる（減免額は下表参照）

特待生制度※1	対象者（2024年４月１日時点の満年齢）	入学金減免額	授業料減免額
ライフステージ１	満60歳以上	135,000円	430,000円／年
ライフステージ２	満40歳以上59歳以下	135,000円	215,000円／年
同窓特待生	就実学園同窓会会員で満40歳以上	135,000円	430,000円／年
就実大学出身者	就実大学を卒業した者	135,000円	ー

※１　教育学研究科はライフステージ２，同窓特待生，就実大学出身者のみ
※１　医療薬学研究科はライフステージ２のみ

長期履修制度について

特別な事情（職業を有している等の事情）により，標準修業年限（人文科学研究科・教育学研究科は２年，医療薬学研究科は４年）で修了することが困難である場合，長期履修を願い出ることができる。

１．履修計画期間を，研究計画により人文科学研究科・教育学研究科は４年以内（３年又は４年），医療薬学研究科は８年以内（５～８年間）の一定の年数で決めることができる。

２．授業料・教育充実費は，人文科学研究科・教育学研究科は２年間，医療薬学研究科は４年間の総額を，認められた年数で除した額を年額とする。

希望者は，当該年度の授業開始10日目までに本学教務課で申請を行うこと。

個人情報の取り扱いについて

本学は「個人情報保護に関する法律」及び関係法令を遵守し，個人情報の保護に努める。

資料請求や出願により収集した個人情報は，本学からの情報提供，入学試験の実施，合格発表，入学手続，入学前教育，入学案内，統計資料の調査・作成及び本学での学生生活関連業務に必要とされる範囲で収集し利用する。なお，前述の業務等について，その一部を業者に委託することがあるが，個人情報の安全管理のための必要な措置を義務づけるなど適切な指導と管理を行っている。委託業者は本学と個人情報に関する覚書等を締結しており，委託業務を越えた業務を行うことはない。

入学辞退・納付金返還

入学手続き終了後，入学を辞退する場合は「入学辞退届」を2024年３月31日（日）〈消印有効〉までに提出すること。その場合に限り入学金以外の学納金（委託徴収金を含む）を返還する。また，それ以降の辞退については，一切返還しない。なお，返金にかかる振込手数料は受験者負担とする。

⑴　入学辞退届

本学ホームページより「入学辞退届」の様式をダウンロードし必要事項を記入のうえ，封筒表面に「辞退届」と朱書きして「簡易書留」で入試課宛に郵送すること。

記入内容　①入学予定学科名　②受験番号
③受験者氏名（捺印）　~~④保護者等氏名（捺印），住所，連絡先電話番号~~（大学院は不要）
⑤入学辞退理由（具体的に）　⑥届出年月日
⑦返還金振込先
・返還金振込希望銀行名，本支店名，預金種別（普通か当座），口座番号，口座名義（フリガナが必要）（振込口座名は受験者本人とする。）以上記入のうえ，裏面に当該通帳の見返し面（口座名義等が記載されているページ）を複写したものを貼付する。

⑵　返還期日

納付金の返還は以下の期日に指定された金融機関へ振り込む予定。また，既に提出済みの入学手続書類については，返還の申し出がない限り納付金の返還後に本学が責任を持って処分する。

※入学辞退届提出後の入学辞退の取り消しは一切できない。また，提出された入学辞退届は返却しない。

本学が３月12日までに辞退届を受理した場合　返還日　３月29日
本学が３月13日から上記提出期限までに辞退届を受理した場合　返還日　４月30日

2024年度

受　験　番　号

就実大学大学院　人文科学研究科
人文科学専攻　入学試験(秋期・春期) ※どちらかを○で囲むこと

入学試験志願票

フリガナ		男　・　女
志願者名 生年月日	年　　月　　日生	
現 住 所	〒 電話（　　）　　－	
連 絡 先	〒 電話（　　）　　－	
メールアドレス	@	

写　　真
1．正面上半身，無帽，背景なし，枠なし，カラー。 2．最近6カ月以内のもの。 3．写真裏面に氏名を記入する。 4．タテ4cm×ヨコ3cm

＊該当するものを○で囲む。

受 験 区 分	一般・社会人・社会人(教員)特別・社会人特待生・外国人留学生特別・学内推薦

＊該当するものを○で囲む。

研 究 領 域 名
以下の１～７の中から，研究計画書に記した研究に最も関係の深い科目一つを選択し，○で囲むこと。 １．日本語学及び日本文学に関するもの ２．英語学及び英米文学に関するもの ３．日本史領域Ａ(活字版古文書・古記録解読) ４．日本史領域Ｂ(写真版前近代文書解読) ５．東洋史領域Ａ(漢文・現代中国語史料解読) ６．東洋史領域Ｂ(英語史料解読) ７．西洋史領域　(英文文献解釈・専門用語解説)

学歴	年　月　日	高等学校		科　卒業
	年　月　日	大学	学部	学科　入学
	年　月　日	大学	学部	学科　卒業 卒業見込
	年　月　日			
職歴	(自)　年　月　日 (至)　年　月　日			
	(自)　年　月　日 (至)　年　月　日			

※「学歴」「職歴」の欄が足りない場合は，詳細な履歴書（書式は自由）を別紙にて添付すること（学歴，職歴とも，空白期間がないようにすること）。

キリトリ線

2024年度

受　験　番　号

就実大学大学院　教育学研究科
教育学専攻 入学試験(秋期・春期)※どちらかを○で囲むこと

入学試験志願票

フリガナ		男 ・ 女
志願者名 生年月日	年　　月　　日生	
現 住 所	〒 電話（　　）　　－	
連 絡 先	〒 電話（　　）　　－	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	@	

写　真
1．正面上半身，無帽，背景なし，枠なし，カラー。 2．最近6カ月以内のもの。 3．写真裏面に氏名を記入する。 4．タテ4cm×ヨコ3cm

＊該当するものを○で囲む。

志望コース	幼児教育学・初等教育学・養護教育学・特別支援教育学・教育臨床心理学
受 験 区 分	一般 ・ 社会人特別 ・ 社会人特待生 ・ 外国人留学生特別 ・ 学内推薦

＊該当するものを○で囲む。

受験専門科目（研究領域）
以下の１～７の中から，志望するコースの専門科目（研究計画書と対応）を一つ選択し，出願時に届け出ること。 １【幼児教育学コース・初等教育学コース共通】教育学（教育基礎学） ２【幼児教育学コース・初等教育学コース共通】教育心理学 ３【幼児教育学コース】保育内容　　領域名（　　） ４【初等教育学コース】教科教育法　教科名（　　） ５【養護教育学コース】養護教育学 ６【特別支援教育学コース】特別支援教育学 ７【教育臨床心理学コース】心理学・臨床心理学

学歴	年　月　日	高等学校		科　卒業
	年　月　日	大学	学部	学科　入学
	年　月　日	大学	学部	学科　卒業 卒業見込
	年　月　日			
職歴	（自）　年　月　日 （至）　年　月　日			
	（自）　年　月　日 （至）　年　月　日			
	（自）　年　月　日 （至）　年　月　日			

※「学歴」「職歴」の欄が足りない場合は，詳細な履歴書（書式は自由）を別紙にて添付すること（学歴，職歴とも，空白期間がないようにすること）。

キ リ ト リ 線

2024 年度

受　験　番　号

就実大学大学院　医療薬学研究科
疾病治療薬学専攻　入学試験（秋期・春期）※どちらかを〇で囲むこと

入学試験志願票

フリガナ		男 ・ 女
志願者名 生年月日	年　　月　　日生	
現 住 所	〒 電話（　　）　　－	
連 絡 先	〒 電話（　　）　　－	
メールアドレス	@	

写　真
1．正面上半身，無帽，背景なし，枠なし，カラー。
2．最近6カ月以内のもの。
3．写真裏面に氏名を記入する。
4．タテ4cm×ヨコ3cm

キリトリ線

＊該当するものを〇で囲む。

志望する研究分野（専門領域）等	
「最適薬物療法学分野」	「病態解析診断薬学分野」
①　臨床医薬品評価学 ②　薬物療法解析学 ③　薬剤疫学 ④　臨床感染制御学 ⑤　分子標的治療薬学 ⑥　病態画像解析学 ⑦　薬物作用解析学 ⑧　臨床薬物動態学	⑨　疾病診断分析薬学 ⑩　病因究明創薬学 ⑪　生体薬物情報解析学 ⑫　遺伝子診断薬学 ⑬　環境予防薬学 ⑭　遺伝子創薬学 ⑮　疾病機構解析学

学歴	年　月　日	大学		学部		学科	入学
	年　月　日	大学		学部		学科	卒業 卒業見込
	年　月　日	大学	大学院	研究科		専攻	入学
	年　月　日	大学	大学院	研究科		専攻	修了 修了見込
職歴	（自）　年　月　日 （至）　年　月　日						
	（自）　年　月　日 （至）　年　月　日						
	（自）　年　月　日 （至）　年　月　日						

※「学歴」「職歴」の欄が足りない場合は，詳細な履歴書（書式は自由）を別紙にて添付すること（学歴，職歴とも，空白期間がないようにすること）。

2024年度

就実大学大学院
入学試験
（秋期・春期）※どちらかを○で囲むこと

受　験　票
（当日持参のこと）

受験番号	
志願者名	フリガナ

※受験番号・本学収納印のないものは無効

試験区分（○をつける）			
	A：一般選抜		D：社会人特待生選抜
	B：社会人特別選抜		E：外国人留学生特別選抜
	C：社会人（教員）特待生選抜		F：学内推薦

□社会人特待生（該当者は○をつける）（ライフステージ1，ライフステージ2，同窓特待生，就実大学出身者）

入学検定料収納印
￥30,000

※社会人特待生は免除

切り離さないこと

キリトリ線

2024年度

就実大学大学院　入学試験
入学検定料　受領書（志願者保存）

￥30,000
上記のとおり領収しました

志願専攻	
フリガナ	
志願者名	

入学検定料収納印

切り離さないこと

2024年度

就実大学大学院　入学試験
入学検定料　納付書（大学保存）

￥30,000

志願専攻	
フリガナ	
志願者名	

入学検定料収納印

2024年度

受験番号	

就実大学大学院　人文科学研究科　人文科学専攻／教育学研究科　教育学専攻
外国人留学生特別選抜入学試験（秋期・春期）※どちらかを○で囲むこと

外国人留学生保証書

年　　月　　日

就実大学学長　様

氏　　名

生年月日　　年　　月　　日生

国　　籍

現 住 所

キリトリ線

上記留学生の，貴学在学中の次に定める事項について保証します。また，この保証書に記載されている事項に変更が生じた場合は，速やかにお届けいたします。

一　授業料及び教育充実費（以下「学費」という。）の未納分
二　在籍料の未納分
三　学内施設・備品などに損害を与えた場合の修復費用
四　学生の故意又は過失行為によって第三者に損害を与え、その賠償責任を大学が負うことになった場合の損害賠償額

前項の保証極度額は，大学院学則第39条第２項に規定する学費合計とする。

＜保証人＞

氏　　名		生年月日	年　　月　　日生
現　住　所	電話：		
勤　務　先	電話：		
所　在　地			
留学生との関係			

2024年度

受験番号	

就実大学大学院　人文科学研究科　人文科学専攻／教育学研究科　教育学専攻
外国人留学生特別選抜入学試験（秋期・春期）
※どちらかを○で囲むこと

外国人留学生履歴書

学　　歴（小学校から最終学校まで年代順に詳しく記入すること）

学　校　名 所　在　地	修　業　年　限	入 学 年 月 日	卒業(修業)年月日
	年　　カ月		
	年　　カ月		
	年　　カ月		
	年　　カ月		
	年　　カ月		
	年　　カ月		
	年　　カ月		
	年　　カ月		

職　　歴

勤　務　先　名	所　在　地	勤　務　期　間

キ リ ト リ 線

2024年度

受験番号	

年　　月　　日

就実大学大学院　人文科学研究科
人文科学専攻　入学試験（秋期・春期）※どちらかを○で囲むこと

推　薦　書

就実大学学長　様

就実大学大学院　人文科学研究科　人文科学専攻

研究指導教員　　㊞

キ リ ト リ 線

大学院学内推薦入学試験の出願資格を満たしている志願者として，下記の学生を推薦いたします。

記

大学所属学科		志願者名	
推薦する理由			
資(史)料読解力についての所見〈国語(古文漢文含む)・英語等〉			

2024年度

受験番号	

年　　月　　日

就実大学大学院　教育学研究科
教育学専攻　入学試験（秋期・春期）※どちらかを○で囲むこと

推　薦　書

就実大学学長　様

就実大学大学院　教育学研究科　教育学専攻

研究指導教員　　㊞

キリトリ線

大学院学内推薦入学試験の出願資格を満たしている志願者として，下記の学生を推薦いたします。

記

大学所属学科		志願者名	
推薦する理由			
英語資料読解力についての所見			

2024年度

受験番号	
志願者名	フリガナ

研究実績・実務経験・入学後の研究抱負書
（博士課程）

両面印刷

○ 別紙を添付することは認めない

【就実大学大学院　医療薬学研究科　疾病治療薬学専攻】
出願手続上の留意事項（３頁）を確認の上，研究業績，実務経験及び入学後の研究抱負などを記入すること（2,000字程度）。

氏 名		志望専門領域		担当分野教員	

《裏面へ続く》

キリトリ線

2024年度

両 面 印 刷

○ 別紙を添付することは認めない

《引き続き記入》

キ リ ト リ 線

2024年度

就実大学大学院医療薬学研究科

受　験　番　号

受 験 承 諾 書

志願者名	フリガナ
生年月日（西暦）　　年　　月　　日生	

上記の者が，就実大学大学院医療薬学研究科疾病治療薬学専攻の入学試験を受験することを承諾します。

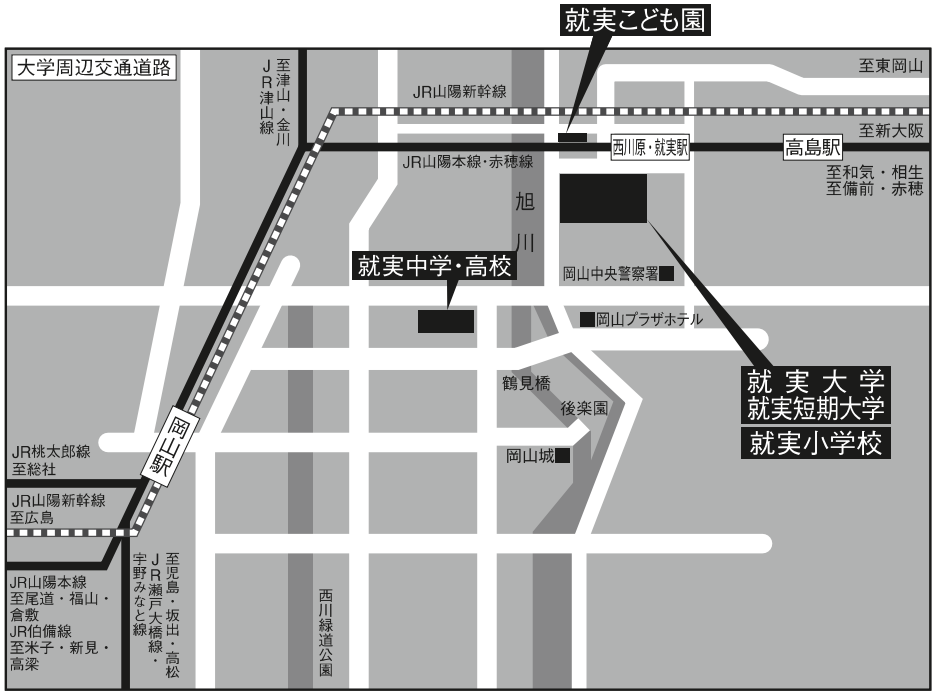
年　　月　　日

勤 務 先 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属長又は代表者　　印
職名及び氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出願時に，在職中の者は所属長（病院長など）の受験許可を得てください。
ただし，出願時に職業を有していない場合は，提出不要です。

キリトリ線



交　通　の　便

■ ＪＲ山陽本線・赤穂線　西川原・就実駅
（岡山駅から１駅目）下車徒歩１分

入学試験についてのお問い合わせ・書類の送付先

就実大学　入試課

〒703-8516　岡山市中区西川原一丁目６番１号

☎(086)271－8118(直) FAX (086)271－8260(直)

https://www.shujitsu.ac.jp/　　E-mail:nyushi@shujitsu.ac.jp